

2019年 田植えツアー報告

栃木県那須烏山市田野倉地区

今年で6回目となる田植え体験&温泉ツアーが、2019年6月1日（土）栃木県那須烏山市田野倉地区にて開催されました。毎回ご好評を頂いているこのツアー、今回もたくさんのご応募を頂き、抽選で当選された参加者の方々と、当社の販売している『JA なす南 栃木県産こしひかり』の生産地へと行ってまいりました。

ツアー当日は時折陽が射すような天候で、暑くも無くちょうど良い気温の中で田植えができました。田植えをするのは初めてという方も、塩谷南那須農業振興会事務所の方から丁寧な指導もあり、皆さん楽しそうに田植えをしていました。



新宿駅では、黄色い車体がトレードマークの「はとバス」に出迎えられ、バスガイドさんと運転手さん、ツアースタッフの皆さんの先導により、ツアーが始まりました。



会場に到着すると、横断幕とともにJA なす南の生産者さんやJA全農とちぎの皆さんが歓迎をしてくださいました。



JAなす南のイメージキャラクター「なすみん」も出迎えてくれました。

JAなす南の「なす」の文字を帽子、髪、左手部分で、南の「み」の文字を前髪の形で表現している、愛らしくもアグレッシブな「なすみん」は、子どもから大人まで参加者の方の人気者でした。



開会式では、JA なす南 荒井組合長、那須烏山市 川俣市長、JA なす南の水稲請負部会古口会長より、歓迎の挨拶を頂きました。



最新鋭の GPS 付き田植え機。
田植え機とは思えないカッコいいフォルムに GPS を搭載し、従来よりもさらに真っ直ぐ植えられるようになっているそうです。



田植えのやり方を丁寧に教えて頂きました。皆さん、真剣な表情で田植えのイメージをつかんでいました。



田植えを開始する前に、参加者全員で写真撮影しました。皆さん、とても素敵な笑顔です。



一列に並び、苗を持って田んぼに入る準備します。恐る恐る田んぼの中に入る方も居ました。



はじめは泥に足を取られてよろめく方も多かったですが、転んだ方は一人も居ませんでした。





大人も子供も夢中になって苗を植えていました。とても楽しそうです。



土や植物に素手で触れて、多くの人と協力して作業する田植えは貴重な体験です。



段々と最初の慣れない様子は無くなり、皆さん田植えのコツを掴まれていっているようでした。



田植え体験も40分ほどで終了です。まだまだやり足りない様子の方も多くいらっしゃいました。



最後は田植え機の登場です。あっという間に苗を植えていきます。

田植えの後は昼食を頂きました。栃木県産コシヒカリとブランド和牛「とちぎ和牛」、そしてJA なす南女性会の皆様が作ってくださった地場産野菜を使用したお漬物や煮物等のお弁当をご馳走になりました。各テーブルでは、参加者の方々と生産者の方々が、普段は聞けない農業のお話や美味しいお食事で打ち解け合っている様子がありました。



田植えを体験した後は選果場に移動して、昼食タイムです。

ツアー当日が、アユ漁の解禁日であったこともあり、炭火で焼いたアユの塩焼きを振舞って頂きました。



地元食材を使って JA なす南女性会の皆さんが手作りのお弁当を用意してくれました。とっても美味しかったです。

お弁当には、JA なす南女性会の皆様が作ってくださった、地元の野菜を使った漬物や煮物料理がいっぱいです。



本日は遠路お越し頂きお疲れさまです。地元で採れた食材を使って、心を込めてご用意いたしました。短い時間ではありますが、田舎の空気と食材の美味しさをぜひ味わってください。
(JA なす南女性会より)

お弁当
唐揚げ・春巻き・ミニオムレツ
筑前煮(鶏もも肉・人参・ごぼう・しいたけ)
里芋・れんこん・こんにゃく
ふきの煮物
(ふき・油揚げ)
あつさり漬物
(きゅうり・人参・キャベツ)
レタス・トマト・いちご
デザート(かぼちゃプリン)
焼き肉 とちぎ和牛

ご飯
コシヒカリ
味噌汁
豆腐・油揚げ
絹さや
にんじん
キャベツ
味噌(手作り)



田植えツアーお品書き(地元産食材)

当日ご馳走になった田植えツアーのお品書き

各テーブルの様子





皆さんとびっきりのおいしい顔でした！



JA なす南の四季折々の特産物を、紹介して頂きました。



出発する際に、JAなす南産のきゅうりやトマト、味噌等が入ったお土産を頂きました。



名残惜しいですが「なすみん」とは此処でおわかれでした。

ツアーをさらに楽しいものにしてくれてありがとう「なすみん」！



食事の後には、温泉施設「真岡井頭温泉」にて汗を流しました。ここからそれぞれの地域への帰路に着き、ツアーが終了しました。



おかげさまで、今回も無事田植えツアーを終えることができました。参加者の皆様が楽しそうに田植えをされている姿を見て、とても嬉しく思いました。

今回植えた苗は、秋には稲穂をつけ、大きく稔ることでしょう。秋の収穫がとても楽しみです。

ご参加頂いた皆様ならびに、お力添え頂いた関係者の皆々様に、あらためて感謝申し上げます。